

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年8月20日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

その他 : 10 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 備考 |
|-----|-----|--|------|----|
| 1 | 1号機 | 高圧タービン車室ノズル嵌合部半径方向計測時、誤って計測器(インサイドマイクロメータ)がストレートエッジの下に入り変形させたため、当該計測器を交換。 | G | |
| 2 | 1号機 | 酸素注入系流量制御弁組込み作業時、弁体先端部が弁箱内面に接触し折損が認められたため、当該弁体交換。 | G | |
| 3 | 1号機 | 残留熱除去機器冷却海水系海水ポンプ出口ストレーナ(B)出口弁において、動作不可が認められたため、当該弁を分解点検。 | G | |
| 4 | 1号機 | 480Vタービン建屋モーターコントロールセンター点検時、端子台カバー固定用ツメ及びセパレータの破損が認められたため、当該カバー固定用ツメ及びセパレータを交換。 | G | |
| 5 | 1号機 | 制御棒駆動系水圧制御ユニットスクラム弁(予備品)点検時、弁体に傷が認められたため、当該弁棒を交換。 | G | |
| 6 | 1号機 | 給水加熱器ドレン系第2給水加熱器(B)水位調節副弁点検時、弁駆動用供給空気配管(シンフレックスチューブ)の折れが認められたため、当該配管を修理。 | G | |
| 7 | 1号機 | 自動減圧系機能検査の検査前準備時、自動減圧系A、B作動除外の警報が発生し、原因調査のため検査中断が認められたため、当該警報の原因究明及び対策を実施後検査を再開。 | G | |
| 8 | 3号機 | 過渡現象記録装置において、記録サーバの異常表示(共有ディスク一部障害)が認められたため、当該サーバを点検修理。 | G | |
| 9 | 3号機 | 復水ろ過装置逆洗用空気圧縮機(B)において、電動機と圧縮機を連結するベルトにたわみが認められたため、当該ベルトを点検調整。 | G | |
| 10 | 3号機 | 高圧炉心スプレイ系圧力抑制室側最小流量バイパス弁において、電源ケーブルに油の付着が認められたため、当該弁ギヤボックスシール部及び電源ケーブル接続シール部を点検修理。 | G | |